

提供素材を活用した 学習の事例



事例	実車のバスを活用した公共交通の学習 ～バス車両のひみつ発見(車両観察)ver.～	2年生 生活科
----	---	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ バスの乗り方を学び、愛着を持つ。
----------------	--

ポイント	■ 実際のバス車両を用いて乗り方の勉強をすることで、より深い学習となります。 ■ 自家用車とバスの様々な違いを自分で発見できます。
------	--

学習内容

座学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー
体験	■ (体験1)バスの乗降体験 ■ (体験2)バスの車両観察 ■ (体験3)運転手へのインタビュー

授業の流れ

1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ 公共交通のマナーについて(20分) ■ まとめ(5分) ※座学は学校の先生に実施いただきます。	
2時間目 (体験)	■ バスの乗り方の説明(5分) ■ バスの工夫紹介(10分) ■ バスの乗降体験(20分) ■ 車両観察(10分)	

実施した学校の先生の感想

- 自分の住んでいる地域には、何の公共交通があるのかを知り、次おでかけするときはバスに乗りたいと話していた子もいた。校外学習の前にマナーについて学べたことが良かった。
- バスの乗車体験や車両観察など実際に自分の目で見て直接話を聞く体験は、座学で教えるよりも子どもたちの印象に残りやすく、授業にも積極的に取り組んでもらえた。

事例	座学のための公共交通の学習	2年生 生活科
----	---------------	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ 身近な公共交通の乗り方を学ぶ。
----------------	---

ポイント	■ 乗り方を写真を見ながら学んだり、模擬券売機で切符の購入を体験することで、より深い学習が出来ます。
------	--

学習内容

座 学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー ■ (座学3)バスの乗り方 ■ (座学4)電車の乗り方
体 験	■ (体験5)電車の切符購入体験

授業の流れ	※学校の先生に実施いただきます。
-------	------------------

1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ バスの乗り方について(20分) ■ まとめ(5分)	
--------------	---	---

2時間目 (座学 + 体験)	■ 電車の乗り方について(25分) ■ 公共交通のマナー(15分) ■ 電車の切符購入体験(5分)	
-------------------------	---	---

実施した学校の先生の感想

- 模擬の券売機を用いた体験により、子どもたちが積極的に取り組んでくれ、校外学習当日にスムーズに電車に乗ることができた。
- 切符購入体験の掲示物を廊下に貼り出しておくと、何度も練習する児童がいて、効果的だった。
- 公共交通に愛着がわき、普段の生活の中でバスや電車に意識が向くようになった。途中途中にクイズがあり、最後まで楽しく話を聞いていた。

事例	実車のバスを活用した公共交通の学習 ～バスの走行体験 ver. ～	2年生 生活科
----	--------------------------------------	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ 実際に走行するバスが危険であることを知る。
----------------	---

ポイント	■ 実際に走行するバスを体験することで、乗車マナーや安全についても学ぶことができます。
------	---

学習内容

座学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー ■ (座学3)バスの乗り方
体験	■ (体験1)バスの乗降体験 ■ (体験4)バスの走行体験

授業の流れ

1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ 乗合バスと観光バスの違い(10分) ■ 公共交通のマナーについて(10分) ■ まとめ(5分) ※座学は学校の先生に実施いただきます。	
--------------	---	---

2時間目 (体験)	■ バスの乗り方の説明(5分) ■ バスの乗降体験(20分) ■ バスの走行体験(15分) ■ まとめ(5分)	
--------------	--	---

実施した学校の先生の感想

- バス停での待ち方から降車の仕方まで実際に走行するバスを用いて乗車体験ができたことで、校外学習に向けてより実践的な学習ができた。
- バス利用の経験が少ない子どもにとっては、新鮮で終始ワクワクしながら授業を聞いていた。